

広島大学学術情報リポジトリ

Hiroshima University Institutional Repository

Title	日本の若者とサブカルチャー：ポップカルチャーと日本の若者の状況について
Author(s)	チョー ミヨー アウン,
Citation	日本語・日本文化研修プログラム研修レポート集, 33期: 15 - 27
Issue Date	2018-10-30
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00046570
Right	
Relation	



日本の若者とサブカルチャー － ポップカルチャーと日本の若者の状況について －

チャー・ミョー・アウン

1. はじめに

日本のポップカルチャーは世界に広がり、若者に様々な影響を与えている。その状況から「クールジャパン」や「ジャパニメーション」が始まり、日本に関心を寄せてくる。その中で日本政府もこのようにしたポップカルチャーを通じた文化外交に着目しており、日本に対する支持者を拡げている。こういった点で日本の外務省もポップカルチャーで日本の魅力を発信する目的で、国際漫画賞や世界コスプレサミット(WCS-World Cosplay Summit) や各国でポップカルチャーフェスティバル、ポップカルチャーイベントなどを主催して行っている。2008年には日本の漫画アニメキャラクタードラえもんが諸国で日本のアニメ作品を上映し、日本アニメに対する理解を含めると共に、日本そのもの関心に繋げることを目的としてアニメ文化大使に就任された。本研究では日本政府はそう言う風に日本の魅力をポップカルチャーで発信するようにしているが、そのポップカルチャーは日本の若者の中でもどのような影響を与えているか、それにそのポップカルチャーをどう見ているか日本の若者にアンケート調査を行い、できる範囲で論じることとする。

2. 日本のポップパワー

日本の漫画、アニメ、ゲームは、近年以降、欧米から技術が導入され、日本で独自の開花を見せた。かつてはハラキリ、カミカゼに代表される戦う国家が日本のイメージであったが、その後、トヨタ、ホンダ、ソニーといったグローバルに戦う企業に転換した。そして今やこのイメージは、ピカチュウ、ドラゴンボールZ、セーラームーン、スーパーマリオブラザーズに取って代わられた。漫画やアニメといったポップカルチャー（大衆流行文化）が日本の顔をなしている。2002年の世界検索サイトLYCOSでの検索ワードの第一位はドラゴンボールであった。この年、宮崎駿の千と千尋の神隠しがベルリン映画祭でアニメ作品として初めてグランプリを獲得し、翌年にはアカデミー賞長編アニメ部門でオスカーを得た。時を同じくして、現代美術家の村上隆氏がニューヨークに建てたモニュメントがアメリカの大人たちを驚かせ、マトリクス・シリーズやキル・ビルといったジャパニメーション趣味のハリウッド作品が世界の大人たちを魅了した。そこから日本のアニメや漫画が世界的に影響があることは明らかになった。今や日本のアニメや漫画が世界の若者たちをポップカルチャーといった視点で日本の魅力や憧れを与えている。日本に対する注目を深めるためには文化だけではなく、日本国に対する注目も深めなければならない。なので、日本政府は国際漫画賞や世界コスプレサミットなどを主催して行っている。在外

交官が主催する、ポップカルチャーを通じた文化事業の一つに、「アニメ文化大使」がある。アニメ文化大使とは、諸外国で日本のアニメ作品を上映し、日本アニメに対する理解を含めるとともに、日本そのものへの関心に繋げることを目的としている事業である。2008年、現代日本の生活習慣を描いているアニメ作品ドラえもんにアニメ文化大使への就任を要請し、「映画ドラえもん・のび太の恐竜2006」を各国との関係の節目の年の事業やJapan Weekなどの在外公館の広報文化事業に手上映するとともに、アニメ関係者による講演会などのイベントを実施していた。そこから、日本の政府のアニメに対する文化交流に努力していたことが分かる。こういった視点で世界の若者に日本に対する憧れや注目を高めたのである。

3. 世界と日本のアニメ

吉田香織氏によると、日本の漫画やアニメ、ゲームは緻密な表現や豊かなストーリー性で世界的に人気を博し、海外から日本のポップカルチャーを目当てにやってくる人も少なくない。日本のアニメ輸出は、1960年代の「鉄腕アトム」から始まった。政府の政策となった1990年頃からはドラえもん、ドラゴンボール、ポケットモンスターなど日本の臭さが隠された作品やアニメなどが好まれ、日本の社会を色濃く反映した作品実写やドラマなど日本人自体が登場するものは受け入れられませんでした。しかし、世界が日本のポップカルチャーに興味を持つにつれ、次第に日本らしさが濃い作品も受け入れられるようになった。その一因は、多様なグローバル化とその継続・加速化である。そこから、日本の文化が世界の人に受け入れられるようになったのは、ポップカルチャーのおかげであるとも言える。日本の文化を発信する際にもポップカルチャーとともに発信する必要もあると思われる。アメリカのアニメーションに日本の影響があったと言える作品は2014年に公開されたBig Hero 6 ベイマックスであった。Big Hero 6の原作はアメリカのコミックで、ディズニーは映画化の際に莫大な契約費を支払い、権利を買い取った。それでも、日本文化に強い影響を受けた作品であることは、漫画を数ページ読むだけで気づくのである。舞台設定以外にも、鎧を着たようなロボットや髪形、胸の大きい女性のキャラなどは従来のディズニー作品には見られなかった。そのように、日本のアニメが世界のアニメーションにも影響を与えていたことは明らかになった。日本語を勉強している学習者にも、多数質問をしてみると日本語を勉強した主な理由はアニメを見るとき、話している言葉が理解できるようになりたいと答えた学習者が多くいた。そのように外界の若者に日本に対する影響が及んでいることが分かる。

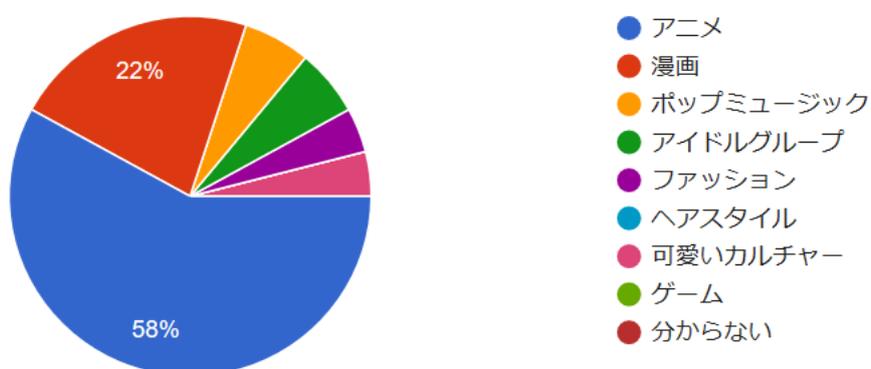
4. 研究方法

日本政府は先述べたようにポップカルチャーを日本の魅力として発信していたが、それが日本の若者の間でもどのような影響があるか日本の若者にアンケート調査を行い、論じ

ることとする。広島大学に在学中の日本人学生（年齢 18 歳から 25 歳まで）50 人にアンケート配った。質問は 16 問（年齢、性別、出身地も含む）で、日本のポップカルチャーに関する質問である。質問回答式は当てはまるものにマークするような形と自由に記入できる形である。

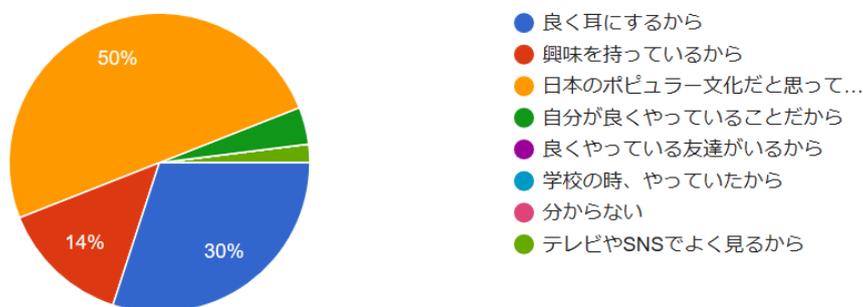
アンケート調査分析

まず、ポップカルチャーと聞かれたら連想するものについて分析してみよう。回答の結果は以下の通りである。



グラフ（1）

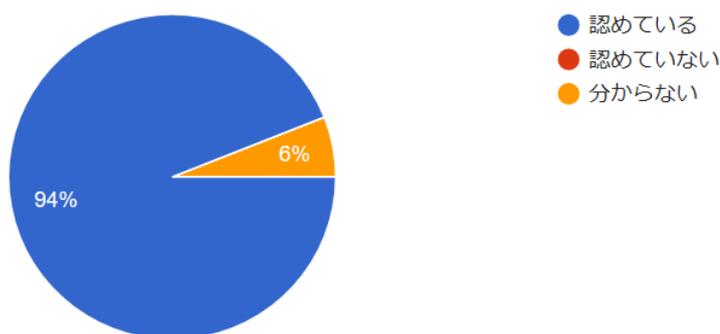
日本のポップカルチャーと聞かれたら連想するものについて質問したが、58%の人がアニメだと答えた。日本のポップカルチャーに様々な分野があるが、アニメだけ日本のポップカルチャーの代表となっていたことが分かる。続いて、なぜ連想したかについて質問した。回答は以下の通りである。



グラフ（2）

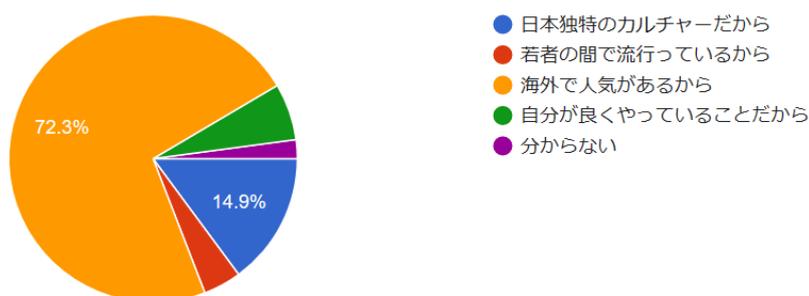
グラフ（２）を見ると、50%が日本のポピュラー文化だと思ってるからと答えた。日本のポピュラー文化というのは日本でよくやっている文化のことをいう。つまり、日本人がよくやっていることだからこそ、連想した言える。次、30%がよく耳にするからだと答えた。そこから、日本人の日常生活でもよく聞くことだと考えられる。

続いて、そのポップカルチャーを日本の魅力として認めているかどうかについて質問した。回答は以下の通りである。



グラフ（３）

結果を見ると、94%が日本の魅力として認め、6%が分からないと答えた。認めていないと答えた人が0%である。そこから、ほとんどのアンケート対象者が日本の魅力として認めていることが分かる。続いて、なぜ認めているかについて質問した。

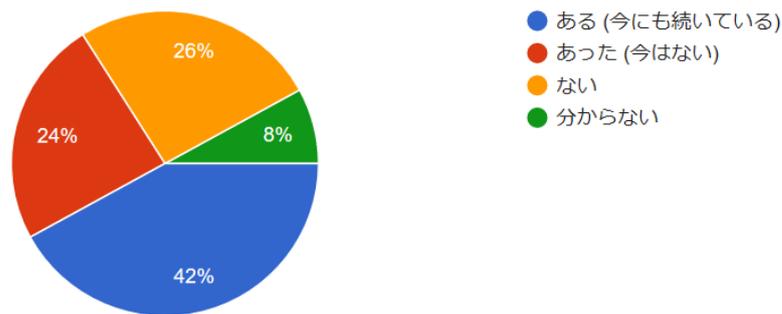


グラフ（４）

グラフ（４）では、グラフ（１）で選択した答えの理由に基づいた質問の回答結果である。72.3%が海外で人気があるから、日本の魅力として認めていると答えた。そこから、海外で人気があるからこそ、日本の魅力として認め、日本で人気がなくとも海外で人気があるなら、日本の魅力として認められると考えられる。実際に、そのことについて日本人

の意見を聞いていなかったが、それを今後の課題にたい。

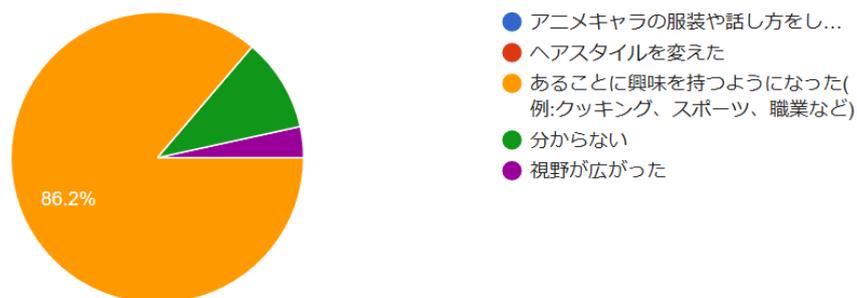
次、グラフ（５）を見よう。それは、上に述べたポップカルチャーについて影響されたことがあるかどうかに関する回答結果である。その質問を三つに分けられる。そのポップカルチャーに影響されたことがあり、今も続いている状態、過去に影響されたことがあったが、今はないという状態と影響されたことが全くなかったという状態である。



グラフ（５）

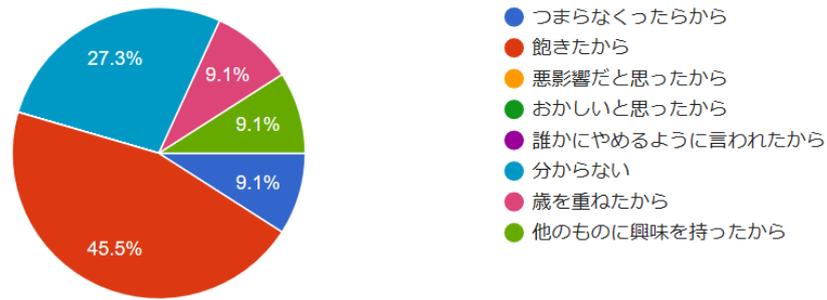
グラフ（５）を見ると、影響されたことがあり、今も続いている状態のアンケート対象者が４２％、影響されたことがないと答えたアンケート対象者が２６％と影響されたことがあったが、今はないと答えたアンケート対象者が２４％を占めている。そこから、日本の若者でも海外の若者と同じく影響されている状態であることが分かる。

続いて、グラフ（６）はどのように影響されたかに関する質問である。



グラフ（６）

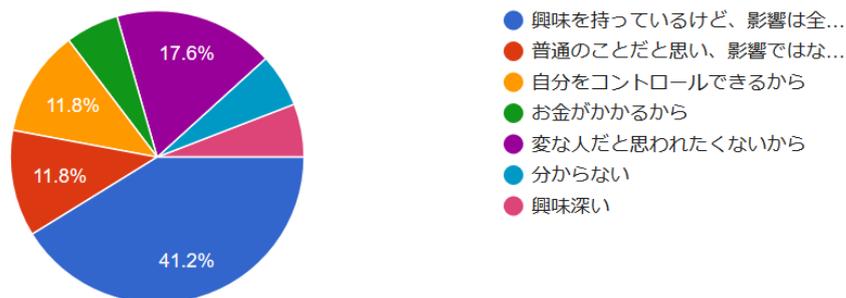
グラフ（６）によると、アンケート対象者の８６．２％があることに興味を持つようになったと答えた。残り１０．３％が分からない、後３．４％が視野が広がったと答えた。それを見ると、ほとんどの人に影響が及んでいることが分かり、アニメや漫画に登場する人物や職場環境に対する視聴者の憧れが大きいということが明らかになった。それに、今にもほとんどの人がその興味を持ち続けていると思われる。



グラフ（7）

グラフ（7）は過去に影響されたことがあったが、今はこの影響が続いていない人にその理由を聞いた。45.5%が飽きたからと答えた。そこから、そのポップカルチャーにもう興味がないと答えたのと同じだと思われる。興味があるからこそ続いてやり、そのものに対する知識を増やすことが当たり前のことであり、飽きたからにはもうその知識を増やさなくてもいいか、十分な知識があり、増やさなくても良いのかについては質問していなかったが、それも今後の課題にしたい。次、27.3%がつまらなくなったからと答えた。それも、先述べたようにどのようなことがつまらなくなったのか、どのようなことを消せば、楽しくやられるのかについて対象者の意見を聞いていなかった。あと、9.1%がおかしいと思ったからと答えた。おかしいと思うのは、自分が影響されていたことか、それともそのポップカルチャーがおかしいと思ったかについても、詳しい情報が取得できなかったから、それも今後の課題に述べたい。

グラフ（8）はポップカルチャーに影響されていないと答えたにその理由を尋ねた。結果は以下の通りである。

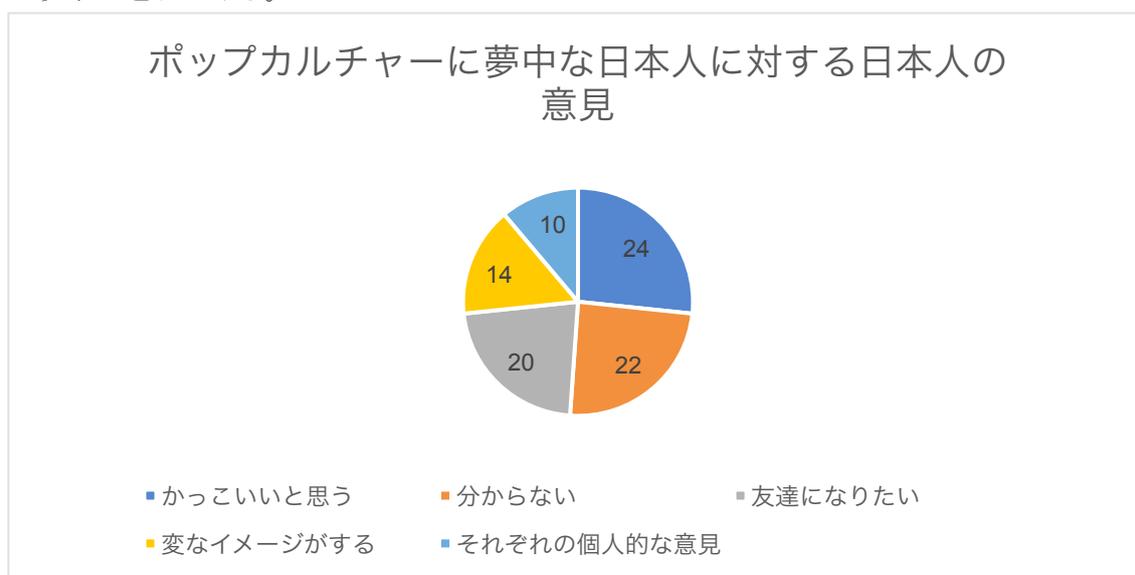


グラフ（8）

グラフ（8）を見ると、アンケート対象者の41.2%が興味をもっているけど、影響は全くないと答えた。そこから、興味をもっているけど、影響されるほど夢中にはならない、興味と夢中の間に関係がないことが分かる。次、17.6%が変な人だと思われたくないからと答えた。それを見ると、先述べたようなポップカルチャーに夢中になり、影響されている人が変な人だと思われる可能性があることが分かる。それに、やりたいけれど

も、変な人だと言われたくないから、影響がないように振舞っていたとも考えられる。後、11.8%がコントロールできるからと答えた。それを見ると、影響され、夢中にならないように注意を払っていることがわかる。さらに、影響されることがあまり良くないというネガティブな見方があると見える。同じく11.8%が普通のことだと思い、影響ではないと思っているからだと答えた。それを見ると、影響ではないと思っているが、知らない内に影響されていたとも言える。もしくは何かに影響され、夢中になることは当たり前のことだとも考えられる。後、5.9%がお金がかかるからだと答えた。そこから、影響があるけれど、お金がかかるから、影響がないように振舞ったほうが損がないと考えられる。同じく5.9%が興味深いと答えた。どのようなことに興味があるのか、詳しい答えがなかった。影響されていないという質問に対する回答をまとめて考察してみると、影響がないと答えたが、実際に影響があったことが分かった。それは影響されていないと答えたアンケート対象者の47.1%である。

次、ポップカルチャーに夢中な日本人を見るとどう思うかについて質問した。回答結果は以下の通りである。

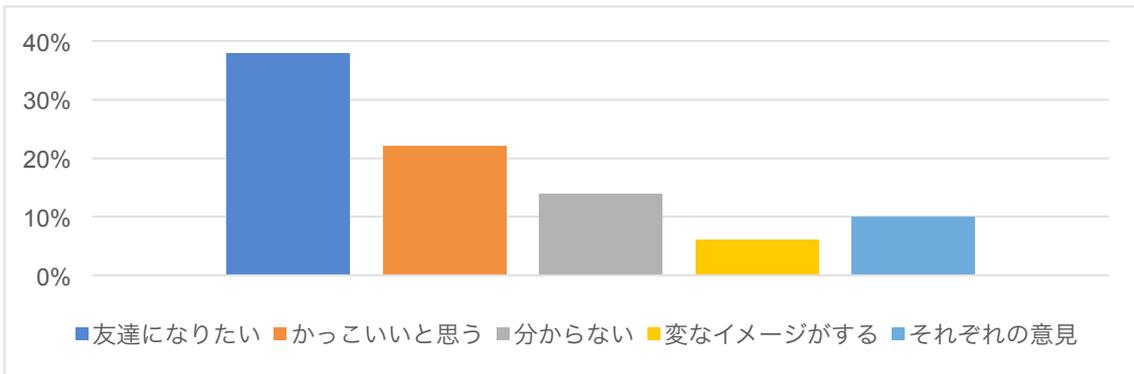


グラフ (9)

グラフ (9) を見ると、意見はそれぞれ違うが、肯定的な意見をまとめてみると、アンケート対象者の44.4%である。残り22%が分からないと答えた。あと、14%が変なイメージがすると答えた。グラフ (5) と比較してみると、ポップカルチャーに影響され、今も続いてやっている人が42%であり、肯定的な回答はそのアンケート対象者が答えたと考えられる。その質問に対する回答は影響がある人、影響があった人と影響がない人の意見はそれぞれ違うと思ったが、質問は区別されていなかったなので、正確な回答を得ることができなかったが、それも、今後の課題に入れてみたい。

続いて、日本のポップカルチャーに夢中な外国人を見るとどう思うかに関する質問であ

る。



グラフ（10）

グラフ（10）を見ると、アンケート対象者の38%が友達になりたい、22%がかっこいいと思う、14%が分からない、あと10%がそれぞれの意見を述べた。グラフ（10）の結果によると、ほとんどのアンケート対象者が日本のポップカルチャーに夢中な外国人には否定的な見方がないということが分かったが、日本人全体がそう見てるわけではない。

あとは、ポップカルチャーのイベントなどに参加しているかどうかについて質問したが、94%が参加していないと答えた。それを見ると、日本政府は海外に日本のポップカルチャーに関するイベントなどを主催して行っているが、日本国内にはそのイベントなどに興味がない人が多いと考えられるが、本研究のアンケート対象者の人数が少なかったため、正確な情報を得られなかったが、一般的には参加する人が少ないと考察できる。

5. 結論

クールジャパンという言葉が生まれて10年、失われ20年の間に、日本に対する海外の認識は産業国から文化国へと変化した。世界で日本語学習者数は1998年の210万人から2009年の365万人へと急増し、その最大の理由はソニーでもトヨタでもなくアニメとファッションである。日本のアニメや漫画は海外の若者に日本に対する憧れや期待をあげ、日本国に対する考え方や見方などをアニメや漫画を通じて発信しようとしているが、そのポップカルチャーは日本の若者の間にどのような影響があるのか、どのような状況かアンケート調査に基づいて研究をしてきた。アンケート対象者の人数や研究の範囲は狭かったが、それなりの研究成果が出ると思う。日本のポップカルチャーと言えば、アニメや漫画だけ思い浮かべないことや影響されていないと思っているが、実際に影響されていることもはっきり理解できた。アンケート調査の質問や答えに問題が発生していたが、それに関するアンケートの改善や調査を今後の課題にしたい。日本政府のポップカルチャー対策はすでに失敗していたといわれるが、日本のアニメや漫画が日本の誇りとなりつつであろうか。

参考文献

1. 中村伊知哉 日本のポップパワー
ポップカルチャー対策概論
2. <http://nagaguturusu.com/archives/29694>
3. https://www.huffingtonpost.jp/ichiya-nakamura/post_6857_b_4757340.html
4. <https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/pr/wakaru/topics/vol138/index.html>
5. <https://yumenavi.info/> 『日本のポップカルチャーが世界にファンを増やしたワケ』

追加資料

アンケートの質問

日本の若者とポップカルチャー

私は広島大学 国際センターに所属している 日本語・日本文化研修留学生 チョー・ミョー・アウンと申します。現在、日本政府はポップカルチャーを日本の魅力として海外に発信していますが、そのポップカルチャーは日本の若者の間でどのような状態かアンケート調査を行いたいと思います。宜しくお願いします。

*必須

1. 年齢* _____
2. 性別* _____
3. 出身地(都道府県)* _____
4. 日本のポップカルチャーと聞かれたら、連想するもの何ですか。最初に頭に浮かんだもの一つだけ選んでください。
*一つだけマークしてください。
 アニメ
 漫画
 ポップミュージック
 アイドルグループ
 ファッション
 ヘアスタイル
 可愛いカルチャー

- ゲーム
- 分からない
- その他:

5. なぜそのものを連想するのか。

*一つだけマークしてください。

- 良く耳にするから
- 興味を持っているから
- 日本のポピュラー文化だと思っているから
- 自分が良くやっていることだから
- 良くやっている友達がいるから
- 学校の時、やっていたから
- 分からない
- その他:

6. そのポップカルチャーを日本の魅力として認めているのか。

*一つだけマークしてください。

- 認めている (質問7番へ)
- 認めていない (質問8番へ)
- 分からない
- その他:

7. (認めていると答えた方) なぜ認めているのか。

*一つだけマークしてください。

- 日本独特のカルチャーだから
- 若者の間で流行っているから
- 海外で人気があるから
- 自分が良くやっていることだから
- 分からない
- その他

8. (認めていないと答えた方) なぜ認めていないのか。

*一つだけマークしてください。

- 日本の若者の間で人気がないから
- 元々海外から入ってきた文化だから
- やっていないことだから

- 興味を持っていないから
- 分からない
- その他:

9. そのポップカルチャーに影響されたことがあるか、もしくはあったか。

*一つだけマークしてください。

- ある（今にも続いている）（質問 10 番へ）
- あった（今はない）（質問 11 番へ）
- ない（質問 12 番へ）
- 分からない

10. （あると答えた方）例えばどんなことか。

*一つだけマークしてください。

- アニメキャラの服装や話し方をしていた
- ヘアスタイルを変えた
- あることに興味を持つようになった(例:クッキング、スポーツ、職業など)
- 分からない
- その他:

11. （あったと答えた方）なぜ続いてやっていないのか。

*一つだけマークしてください。

- つまらなくなったから
- 飽きたから
- 悪影響だと思ったから
- おかしいと思ったから
- 誰かにやめるように言われたから
- 分からない
- その他:

12. （ないと答えた方）なぜ影響されていないか。

- 興味を持っているけど、影響は全くないから
- 普通のことだと思い、影響ではない思っているから
- 自分をコントロールできるから
- お金がかかるから
- 変な人だと思われたくないから
- 分からない

その他:

13. ポップカルチャーに夢中な日本人を見るとどう思うか。

*一つだけマークしてください。

- かっこいいと思う
- 変なイメージがする
- 友達になりたい
- 近づきたくない
- 分からない
- その他:

14. 日本のポップカルチャーに夢中な外国人を見るとどう思うか。

*一つだけマークしてください。

- かっこいいと思う
- 変なイメージがする
- 友達になりたい
- 近づきたくない
- 気持ち悪い
- 分からない
- その他:

15. 今もポップカルチャーイベントなどに参加しているか。

*一つだけマークしてください。

- 参加している
- 参加していない

16.参加していると答えた方) 例えばどんなイベントですか。

*この質問は複数選択可能です。

- コスプレイベント
- アニメに関連するイベント
- 漫画に関連するイベント
- ポップミュージックイベント
- その他

ご協力いただき、ありがとうございました。

よろしければ、グーグルフォームの回答、お願いします。

